



目次

- 2 特集／近藤市政3期目スタート
- 6 高梁市議会 新議員18人紹介
- 8 行政情報 / NHKのど自慢 出場者・観覧者募集
- 9 行政情報 / 学生宿舎活用促進事業補助金 ほか
- 10 行政情報 / 漫・賀・年賀状コンテスト2017ほか
- 12 功績をたたえます ほか
- 16 子育て支援情報
- 18 生活支援情報
- 20 情報プラス
- 21 イベント・スポーツ
在宅医療・介護連携推進事業通信
- 22 成羽病院通信・学園だより
- 23 図書館だより
- 24 市民のページ
- 26 高梁知るふふれ・協力隊がゆく
- 27 まちの出来事
- 28 愛らぶ高梁 ふれあいマラソン
ちょっとひとこと

表紙

11月3日、備中町平川で本年2月に県指定重要無形民俗文化財に指定された「鋤崎八幡神社の秋祭り」が開催され、平川渡り拍子保存会による勇壮華麗な「渡り拍子」が披露されました。

人口

	人口・世帯数	前月比
総人口	32,031	-33
男性	15,344	-17
女性	16,687	-16
世帯数	14,750	+4

(平成28年10月末現在・外国人含む)



近藤隆則 市長の略歴
昭和34年、高梁市生まれ。昭和56年に岡山大学工学部を卒業後、高梁市に入庁。総務課財政係長、商工観光課長を経て、平成20年に高梁市長に初当選。平成28年に3選を果たす。
趣味は鉄道旅行。バドミントンとゴルフ。

9月25日の高梁市長選挙で、近藤隆則市長が再選され、10月24日から3期目がスタートしました。

近藤市長は、1・2期の8年間、合併後の市の一体化を目指し、行財政改革を進めるとともに、ケーブルテレビ網の整備、成羽病院の改築、道路・簡易水道などのインフラ整備、認定こども園の開設、JRR備中高梁駅のバリアフリー化、新庁舎建設や高梁市図書館整備など、多くの重要課題に加え、子育てや定住のためのソフト事業の充実などを重点的に取り組んできました。

今月号では、近藤市政3期目の決意と重点施策を紹介します。

3期目にあたって

このたびの市長選挙におきまして、多くの市民の皆様の信託をいただき、3期目のスタートラインに立ち、改めて職責の重さを感じています。

市民の皆様の期待に応えるため、今まで以上に市民の皆様しっかりと情報発信するとともに、市民の皆様のご意見・提案を取り入れながら、高梁市新総合計画や高梁市まち・ひと・しごと総合戦略を基軸に、市政運営を行っていききたいと思っています。
高梁市の持つ歴史や文化などを活用

した交流を進め、人を呼び込み、新たな仕事を生み、経済活動の促進を図ることで、「ずっと住み続けたいまち」と言われる、元氣あふれるまちづくりを目指します。

そのために、これまでの主要な制度・事業を継続し育てていきながら、最も大切な「ひと」づくりをはじめ、地域医療や介護の連携体制、集落の活性化など、高梁市にあった形を構築して市勢振興に取り組んでまいります。

高梁市長 近藤隆則

高梁市長

近藤隆則

こんどう たかのり

近藤市政3期目スタート

「ずっと住み続けたいまち」を目指して